

# ルドルフ・シュタイナー

## Rudolf Steiner

1861-1925 オーストリア

思想家。人智学の創始者であるとともに、その思惟領域は教育、哲学、芸術、建築、天文学、農業など多方面に及んだ。彼が提唱した思想は、「シュタイナー教育」「シュタイナー農業」などと呼ばれ、現在においても世界中で実践されている。

1861-1925 Austria

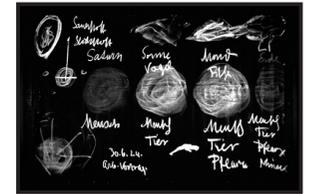
Philosopher. He is the founder of anthroposophy, with his sphere of thought extended into a diverse range of education, philosophy, art, architecture, astronomy, and agriculture. The thoughts he proposed are called “Steiner education” and “biodynamic agriculture” which are taken into practice around the world even today.

# ルドルフ・シュタイナー

太初、熱があった(複製)

1924年6月30日/2014年

染料出力



## Rudolf Steiner

In the beginning there was heat (reproduction)

1924.6.30/2014

disclosing output

「万物の根源は熱であり、火なのです。宇宙の始まりは、死んだ原星雲なのではなく、生きた熱だったのです。人間の魂は、熱の中で生きることができます。熱もしくは火は、魂に感じる力を与えます。熱は、からだを破壊しても、こころを破壊しません。火の中に投げ込まれたから、からだは焼けてしまいましたが、こころは少しも破壊されません。ですからもっぱら熱から成る土星紀においても、人間は魂の存在として生きていたのです。」

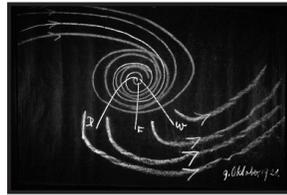
ルドルフ・シュタイナー 1924年6月30日

ルドルフ・シュタイナー

人智学の宇宙論 (複製)

1921年10月9日/2014年

染料出力



## Rudolf Steiner

Anthroposophy as Cosmosophy (reproduction)

1921.10.9/2014

disclosing output

「宇宙を認識したければ、汝自身を見るがよい。

人間を認識したければ、宇宙を見るがよい。」

ルドルフ・シュタイナー 1921年10月9日

黒板ドローイングは、ルドルフ・シュタイナーが農民や労働者、学者たちに向け行った講義の際、内容を説明する目的で描かれた。弟子たちは講義録とともに黒板の絵や文字も遺したいと考え、黒板にあらかじめ黒い紙を貼って保管した。1919年から亡くなる1925年までの6年間で描かれたおよそ1,000点の黒板絵が、現在、保存されている。近年、これらは“思考する絵”というアートの新しいフィールドとして世界中で注目を集め

ている。

本展では、「ルドルフ・シュタイナー天使の国展」(2014年)開催を記念し作成されたエディション作品を展示。